

名経大通信

第6号

2003年5月30日

名古屋経済大学

<http://www.nagoya-ku.ac.jp/>

CONTENTS

Top News
p1.2 卒業式
卒業生インタビュー

Global
p3.4 オーストラリア体験記
春休み中国・四川省旅行
外国人留学生
教員学生囲碁で対決!

Local
p5 高齢者福祉フォーラム
資格講座市民にも

People
p6 「人のために役立ちたい」
OB山田拓郎さん

p7 新しい先生をお迎えして

Information
p8 英語課外授業始まる
合同企業展 / 人事異動

Topics
p9 ウェブデザイン実務士講座
併設校から模擬授業に

Books & Author
p10 新刊紹介





卒業式

平成十四年度卒業式が三月十八日、市邨記念体育館で行われました。

大学院、大学、短期大学の計千六十二名が学位記、卒業証書を受け、特に学業優秀の次の卒業生は学長賞を受賞しました。

経済学部経営学科

高平 亮

松本恵理子

法学部企業法学科

林 裕剛

私の就職、準備から決定まで

―卒業生から聞きました―

この一年は景気の先行き不透明感により、企業の採用意欲が一段と低下しましたが、厳しい環境の中で全力を傾けて就職にこぎつけた学生たちも多数いました。どのように求職活動と取り組み、何を基準にして就職先を決めたか。今春の卒業生五人にその体験と反省を語ってもらいました。



禍い転じて福

森智恵子さん(経済学部)

就職先〓小林産業

就職活動では、痛い目にもあいました。

ある派遣会社でしたが、家からも近く、内定をもらい、研修まで受けさせながら、「すみませんが、一人も採用できなくなりましたので」と断られました。

どんな経営事情かは知りませんが、失礼ですよ。悔しくて、「見返してやる」、そう思いました。



選択肢を広げる

伊藤美沙子さん(短大部保育科)

就職先〓春日井市役所

どうしても公務員になりたかったし、先生も勧めてくださいました。でも、志望先として公務員に絞り切った時期が遅く、出願の締切間近でした。

実家の長野県でも親類の人に探してもらい、ある町の試験を受けていましたが、ダメモトで受けた春日井市に合格しました。

私の反省ですが、複数の採用先を早めに調べ、選択肢を広げること。そして、できるだけ多く受験すること。それと、公私を問わず、受験体験者の話を聞いて参考にした方がよいと思います。

在学中、児童養護施設で「観察する目がある」と言われたことがあります。いろんなことに気づき、子どもに関わりあう仕事に向いているのかな。保育士として、毎日、子どもたちと遊べるのが楽しみです。

その後、小林産業を訪問した日、「笑顔でおはよう。一日を楽しく」というポスターに心をひかれました。

ねじなどの建材用資材を取り扱う会社です。先輩はいない。新聞広告で知り、受験し、名古屋支店で一人採用されました。

仕入先、得意先などから電話がにぎやかにかかり、自分で判断して対応します。周囲が温かく、気遣い、思いやりに満ち、がんばろうという気になります。

面接の時には、深呼吸し、自分を落ち着かせる。笑顔で、思ったことを素直に話す。私は自分の癖の手振りをまじえ、声に勢いをつけて答えました。

法学部国際関係法学科

服部浩子

山本真紀子

短期大学部商経科

伊藤純子

生活文化学科

武田明日香

保育科

日置洋子

末岡熙章学長は「かつて経験したことのない大きな変化を認識し、古い体質を改革し、高い志で立ち向かってほしい」と、はなむけの言葉をかけました。卒業生の内訳です。

大学院（法学研究科九十四名）

経済学部（消費経済学科百四十一名、経営学科百五十五名）

法学部（企業法学科百六十一名、国際関係法学科百二十四名）

短期大学部（商経科八十四名、生活文化学科百六名、保育科百七十五名、英語科二十二名）



ラグビーで自信

片桐怜帥さん(法学部)

就職先〓岐阜県警察本部

警察学校で半年教育の後、十月月の交番勤務、さらに二月月の学校生活を経て、正式に配属されるようです。公務員の受験準備をしながら三年生の二月ころから一般企業も含め回り始めました。四年生になった早々、二つ内定をもらいました。

試験、面接の雰囲気慣れることができ、貴重な体験を得ました。もし一般企業を回らずにいたら、警察は不合格になったのではないかと思うくらいです。

「体力に自信があるか」「地域でボランティアをしたか」「学校では何をしていたか」など、面接にはパターンがあります。思いきり答えることができました。

大学ラグビー部で、いい先輩、いい後輩に恵まれ、東海リーグのBリーグで上位を争うまでに実力を上げ、就職活動にも自信ができました。



率直に答える

松岡千紗都さん(短大部英語科)

就職先〓資生堂販売

友人から「事務には向いていない」と言われ、母からは「事務の方が楽だよ」と勧められ、それで事務と販売の両方を当たりました。

五社くらい受けているうち、自分に合う企業がイメージできるようになりました。後は当たって砕けよの精神です。



早めに内定を

野倉勇人さん(経済学部)

就職先〓伊藤園

高校時代からのアルバイト先である伊藤園に就職することになりました。

大学の先輩が勤めています。面接では十分アピールし、やる気を前面に出すことだ、などと教えてくれました。

主に飲料物などの営業と商品補充です。バイトの仕事とは全く違う厳しさを知っています。正直なところ、それだけに不安もあります。

体力を求められ、その点は丈夫な方なので自信があります。言葉遣い、身だしなみも評価されのたと思います。

僕の経験でいえば、まず内定をとることです。そのために積極的に資料収集する。早めに一つでも内定がとれば、余裕を持って本決定に備えることができます。逆に自分より先に周囲が決まり始めると焦る。焦ると良い結果が出ないでしょう。

手がかりにしたのは、就職部の求人資料です。資生堂を受けるときは、軽いノリでした。名古屋で六十三人受験し、二次面接に十人残り、私一人が採用されました。

短大に入ってアパレル関係のアルバイトを続け、人に接する楽しさを知りました。

自分の持っている良さを生かせれば、心を閉ざしたお客さんにも楽しく購入してもらえないかと思っています。

面接では、変にかしこまらずに自分を出すこと。面接担当者はプロなので、自分を作ってみたところで見抜かれます。

オーストラリアを車で一周

経済学部4年 小澤一巧 こざわ かずよし



ル人といろいろな国の生徒がいました。また、ホームステイは、イギリス人とインドネシア人夫婦の家で世話になりました。

そこでは国や文化が違って、も親しく接する精神に出会えました。それまでは言葉の問題もあり、外国人というだけで避けていましたが、いろいろな国の人々と親しく交わる雰囲気の中で、自分の意識が次第に変えられることになりました。学校では日本人以外の友達もでき、お互いに文化の違いを話したりしました。友人は「自分の意見をはっきりと言うことは恥ずかしくないことだから、イエスなのかノーなのかなど、自分の考えをはっきりと出すように」と言いました。また「日本の常識は世界の非常識」とも言われました。考えてみると、日本では曖昧な返事でも生活できたのに対し、この国でははっきり返事することが大切なことを痛感しました。

大学三年のとき、つまり昨年三月から今年の三月までの一年間、休学し、ワーキングホリデービザを取得して、オーストラリアへ渡りました。以前、家族でハワイやカナダへ海外旅行をしたとき、いろいろな面で日本と外国との違いを感じ、もっと深く外国を知りたいと思ったのが、その動機でした。

渡航して最初の三ヶ月間はプリズベンで、語学学校へ通い、ホームステイを体験しました。学校には二割ほどの日本人がおり、他にコリアン、ブラジリアン、チャイニーズ、タイワニーズ、ポルトガル人といろいろな国の生徒がいました。また、ホームステイは、イギリス人とインドネシア人夫婦の家で世話になりました。

九月になって、学校で出会った友人から「オーストラリアを一周する旅に出ないか」と誘われ、プリズベンから車で大陸一周の旅に出発しました。旅はまさに貧乏旅行でした。購入した車は一九八六



年製の「フォード」のバンでした。これが思いのほかエンジンに問題がなく、無事その車で大陸一周ができました。

オーストラリアは、ケアンズは熱帯気候であり、メルボルンではペンギンが見られたり、また砂漠の真ん中にはエアーズロックがそびえたっていたりと、日本では経験できない大自然に感動をおぼえました。一方、自然の力の恐ろしさも体験しました。それは大陸の北を走っているとき、暑い気温でタイヤが二日間で三回も破裂してしまっただけです。四ヶ月をかけた一周旅行を終えたあとはサーフ、エアーズパラダイスで、帰国までの二ヶ月を過ごしました。

今あらためてオーストラリアでの生活を振り返ると、渡航当初は英語力の向上ばかりを望んでいましたが、言葉は人と人との潤滑油に過ぎないと思うようになりました。また、今の社会は情報ばかりが溢れています

が、真の知識は行動し、体験することによって初めて自分のものになるということを痛感しています。

この学校で見せてもらった民族舞踊は我々一行を魅了した。メンバーは、法学部四年の男子学生三人と教員二人で、これに旅行会社の方、現地ガイド、運転手さんの四人が同行した。今回もまた極めて家族的な雰囲気にもまれた旅行であった。

法学部教授 宮田尚雄



重慶から成都そして重慶に戻る七泊八日、菜の花が咲き誇る中をマイクロバスで走り、パンダ、雪の峨眉山、楽山の大家などを観る旅であった。「谷川毅先生と行く中国旅行」は、通常の観光ルートのほか、特別企画が盛り込まれる。

今回は、テレビ・ウルルン滞在記で紹介された黄龍溪での食事、成都の茶館で川劇のダイジェスト版を見た後衣装を着させてもらい、その翌日には四川省芸術学校を訪問したことなど。

春休み中国・四川省旅行

重慶から成都そして重慶に戻る七泊八日、菜の花が咲き誇る中をマイクロバスで走り、パンダ、雪の峨眉山、楽山の大家などを観る旅であった。「谷川毅先生と行く中国旅行」は、通常の観光ルートのほか、特別企画が盛り込まれる。

新たに留学生 三十五名を迎える

二〇〇三年四月に、名古屋経済大学は、一年次生三十一名及び三年次編入生四名の計三十五名の新生を迎えた。過年度入学の留学生四十二名を合わせると総計七十七名の外国人留学生在が現在本学で勉強している。

学部別でみると、経済学部二十二名、法学部十八名、経営学部三十七名であり、学年別に分けると一年次生三十一名、二年次生三十七名、三年次生八名（内二〇〇三年四月編入生四名）、四年次生一名となっている。

国際化時代における高等教育機関の役割りは大きい。わが国の先進的な科学技術及び人文社会科学の成果は、日本独自の文化として世界の多くの人々をひきつけており、年々日本への留学希望者は増加している。これらの若者が有為な専門家として国の内外で活躍していく日は遠くない。

外国人留学生を受入れた本学の日本人学生の意識が大きく変わってきた。ある一年生の「演習」では、中国人学生が必死に勉強している姿をみて、日本人学生が

「中国についての見方が一変」し、彼らと積極的に交流し、勉強にいつそう力を入れはじめている。将来は彼らと一緒に中国にある日系企業で働いてみたい、などという状況もみられるようになってきている。また、呉竹寮の寮生のなかには、五月の連休に中国人学生を自宅のある飛騨地方に招待し大いに交流を深めたり、ゼミでは留学生に対し種々の援助をする事例など、国際感覚が養われ、明るい将来への展望がみられる。

ただ、これから改善しなければならぬ問題が無いわけでは無い。外国で勉強するとき、その国の人々の配慮と援助は、「地獄で仏」ほどに感謝したい気持ちになる、とは一留学生の言葉である。

本学の場合、大学及び短期大学全体で留学生を受入れる経験がいまだ浅く、国際交流を進める組織体制の面で改善することが望ましい点もある。国際交流委員会は、本学の国際交流の揺籃期ともいえるこの時期に、全学に国際交流の意義とあり方について、積極的に提言していきたい、と考えている。

法学部教授 新美治一

教員学生 囲碁で対決!



毎年恒例の囲碁合宿。昨年も犬山レイクサイドホテルに十五名ほどの教員が集まった。経営学部の日

比野さんを中心に、年一回、囲碁がマージャンか酒を飲むために集まる。別にそれ以外何をするというわけではなく、風呂に入って汗を流し、酒を飲んで歌い、好きな囲碁やマージャンを夜を徹して心ゆくまで楽しむというだけの集まりである。それが、なんともいえず楽しく、日比野さんの人徳を慕って（?）、教員だけでなく、その幼馴染や予備校時代の生徒だったという人も遠くから集まってくる。

さて、昨年の合宿には、留学生の周華林君^{シウワクリン}写真、左^リが、特別ゲストとして招待された。周君は中国からの留学生として昨年経営学部に入学したばかりの大学一年生だが、

囲碁六段の実力。中国武漢市の大会で入賞経験もある。同じく六段を自称する小生との間で、囲碁の日中対決となった。じつは合宿以前の半年ほど前に一度だけ対局があり、そのときは小生の勝ち。それ以来の本格的対決ということ。今度も年の功にものを言わせてと思つたら、あれよあれよという間に、なつ、なんと四連敗。久しく経験のない惨敗と、「木村君、また負けたの」という同僚の心ない言葉に打ちのめされ、心地よい酒の酔いも、いつべんに吹き飛んでしまった夜であった。

いまや囲碁もグローバル化の時代。世界中で囲碁を楽しむ人たちが増えている。プロの世界では韓国、中国が急速に力を伸ばして世界トップを争い、本家の日本が苦戦を強いられている。今回はこうした構図どおりの結果に終わったが、勝敗は別として、囲碁を通じて様々な国の人たちの交流やコミュニケーションが進み、お互いが尊敬し合える関係が育っていくことは、すばらしいことである。ただし、私への尊敬の念は同僚のなかで確実に下がってしまったが。

経済学部助教授 木村隆夫

NHKふれあいウィーク in とよやま「高齢者福祉フォーラム」



一月下旬、NHK時代の古い友人から電話。「君の

行ってる短大の近くにある豊山町のイベント手伝ってくれない？」私は昨年この学園にお世話になって以来常々「短大としては地域との結びつきを深める事が大切」と説いてきました。名経大、短大のPRに少しでもつながればと引き受けました。高齢化社会は、私たちが直面している少子化時代の裏返しでもあります。

仕事の中身は、豊山町町制三十周年事業の一つである高齢者福祉フォーラム「地域に支えられて」の司会進行。主催は豊山町とN

HK名古屋放送局、NHK厚生文化事業団です。フォーラムの二月十五日(土)までもうあまり日はありません。NHKアナウンサーとして同様な仕事を何回か担当した事を思い出しました。今回は放送ではありませんが、会場に集まる人を前に一時間ほどを取り仕切るのは、生放送と同様な緊張を強いられます。

放送現場の常の如くどろなわで、参考図書を集めインターネットも使いながらにわか勉強。あつという間に当日がやって来ます。

会場の豊山町社会教育センターはほぼ定員いっぱい約三百人近い人が集まりました。パネラーは行政の代表、福祉センター館長など町の人が四人、果たしてうまくしゃべってくれるだろうか？事前の心配をよそに、皆さんが実践の上に立った悩みや要望を堂々と披露されました。ケアマネージャーの若い女性は「介護を受ける事は恥ずかしい事ではなく、高齢者本人と家族全員を豊かにする」と発言し、会場の共感を呼んでいました。わが学園からも、この女性のように地域の中で生き生きと働く人材を送り出したいとの思いを強くしました。

短期大学部副学長 野田昇司

資格取得支援

市民にも開放

「資格の時代」と言われる昨今、本学では在学生の皆さんの就職活動と資格取得をサポートするために、資格取得支援講座を開設していますが、この講座の市民開放を始めました。

そのメニューは多彩です。ワード・エクセル・MOUS・システムアドミニストレータなどの情報処理関係のものから、日商簿記・小売商(販売士)・ファッション販売能力検定・色彩検定(カラー・コーディネート)・法学検定・行政書士・公務員試験対策・語学に及んでいきます。

このうちいくつかの講座では、段階を踏みながらさらにスキル・アップできるように、初級と上級あるいは三級と二級のようになっています。また二十四時間いつでもマイペースで漢字検定の学習がオンラインでできるシステムも導入しました。これまで資格取得支援講座で学んだ多くの学生たちは、検定試験に合格し

て実践に役立つ力を確実に身につけています。

さらにこの四月からは、卒業生や近隣住民の方々にもお役立ていただくとうと、講座の市民開放も始めました。犬山市・岩倉市・大口町・春日井市・小牧市の広報誌を通してお知らせしたところ、予想を上回るお申し込みをいただきました。市民と学生がともに学ぶことによって地域と本学の交流がますます深まるものと期待されます。

新たな可能性に挑戦し、キャリアの扉を開く機会として、本学の資格取得支援講座をぜひご活用ください。

学内の受講申込窓口は就職部です。卒業生や市民の皆様は、まず大学にお電話ください(0568・67・0511 内線1170)市民開放係が講座ガイドブックや募集要項などを郵送いたします。

法学部教授 西村賢子



人のために役立ちたい 政治家の原点

四月の統一地方選挙で犬山市議会議員に再選された本学同窓会長の山田拓郎さんから「政治に関心を」と呼びかける寄稿文を頂きました。選挙運動を手伝った体験から世の中を動かしていく大衆パワーを感じ、政治の世界にチャレンジすることになったそうです。政治は決して難しいものではない、自分たちの住むまちがどんなまちになったらいいのか、身近なところから考えていく。そこに政治の原点があると書かれています。

経済学部OB

山田拓郎さん

子どもの頃、学校から家に帰ると、すぐにカバンを放り出し、近所のお宮さんでみんなと遊びました。時には近所のおじさん、おばさんに叱られることもありましたが、休みの日は毎週のように近くの川や池で釣りをしました。伝統の犬山祭りや石上げ祭りに興奮しました。

勉強はさっぱりでした。でも、犬山というまちと多くの人々が私を育て、いろいろのものを与えてくれました。「大好きな犬山のため、



人のために役に立つ仕事がない。純粋な思いが私を政治の道へと駆り立て

たのです。

そして、政治家になったのは、あくまでも手段であって目的ではありません。どうしたら犬山がよくなるのか、どうしたら市民のみなさんに喜んで頂けるのか、そのヒントはみなさんとの対話・ふれあいの中に隠されています。

その中で、まずみなさんとの信頼関係を築き、地道に着実に仕事をし、結果を出していく。これ

めいけい点描

ナゴヤと直結しました

ほんとに近くなった。電車を通う学生たちは、名古屋の街と名古屋経済大学が直結したような実感を味わっているようです。

地下鉄の上飯田連絡線がこの春に開通し、名鉄小牧線とつながったためです。名城線の栄駅から平安通駅まで十分、平安通

が政治活動の原点であると再認識しました。

「信なくば立たず」という孔子の名言がありますが、政治を推し進めるにあたって最も基本となるのがみなさんとの信頼関係です。この信頼がなければ、どんなにすばらしい政策を打ち出したとしてもうまくいきません。当たり前のことではありますが、今の政治に一番欠けている点であり、一番必要とされる点です。

頭でっかちの政治家ではなくて、みなさんから信頼される存在になれるよう向上心を持ち続けたいと思います。

そして、これは政治の世界だけでなく、社会生活の中で共通して言え

駅から田原神社前駅まで二十五分、つまり三十分台で到着してしまふ。

平安通から上飯田まで、とことこ歩く憂鬱が解消しました。併せて小牧線の便数が大幅に増えたほか、平安通駅と上飯田駅では転落事故を起こさないように、電車のドアと連動してホームゲートが開閉しています。

利便性のほか、車内案内に英語放送が加わり、外を眺めてもローカル色から都市化へ変容しています。

ることだと思えます。自分のことだけでなく、周りの人や地域のことにも目を向けると、ひいては新しい自分を発見することにも繋がります。在学生のみなさんも信頼と向上心を大切に、ますます活躍されまことをお祈りします。

プロフィール profile

経済学部OB 山田拓郎さん

一九九五年、名古屋経済大学経済学部消費経済学科卒業。民間会社に就職したが、間もなく選挙運動の応援を機に参議院議員選挙事務所勤務。

さらに代議士秘書、愛知県議秘書を経て、九九年四月の犬山市議会議員選挙に立候補し、最高位当選。今年四月の同市議選では二位で再選を果たした。三十歳

写真のように、最寄りの田原神社前駅で上下線が行き交うようになりました。本学では約七割の学生が電車通学し、大部分は犬山方面から来ていますが、平安通方面から来る学生も増えそうです。



新しい先生をお迎えして - さらに個性的な教授陣に

今年も四人の新任の先生をお迎えしました。大学院の増田輝夫先生、佐藤敏昭先生、短期大学の関谷みのぶ先生、市川玲子先生の方々です。これまでなさってきたこと、スタート早々のご感想などを語ってもらいました。



増田輝夫 教授
大学院法学研究科
租税法研究担当

増田輝夫先生は、神奈川県出身です。湘南ボーイで慶応OB。そういえば、ヘアスタイルもアイビーカーです。大蔵省入省後、主税局や主計局などに勤務しました。消費税導入の頃には、国税庁消費税課長を務めたそうです。本学の大学院と学部では、租税法関係の科目を担当しています。税金は、どんな職場に行ってもついて回るものだから、租税法についての知識をきちんと押さえておくことは、就職活動や就職後に絶対に役立つことです。本学の学生は明るい印象があるとのことですが、学生にはさらに個性を伸ばしても

らいたいとのことでした。増田先生が重要だと考えているのは、人の誠意・誠実ということ。じつは、増田先生はNPO「アジアの教育厚生支援の会（JVA）」理事長というご専門とは違う別のお仕事があります。発展途上国の学校教育の向上を地元の人々と共に考えて手助けするという活動をしているそうです。奥ゆかしい先生は、最後の最後にこのことを打ち明けてくれました。



佐藤敏昭 教授
大学院会計学研究科
監査役監査論特殊研究担当

佐藤敏昭先生は、東京都出身で早稲田OBです。監査役協会というところに長く勤めて、学部の学生に教えるのは今回が初めてだそうです。今まで年配の方々と相手にしていたのが、いきなり二十歳前後の若者を相手にして新鮮な経験の連続だそうです。大学院では企業情報や監査に関する科目を、学部では簿記の科目の担当です。本学学生のイメージについては、

「恥ずかしがり屋」だと感じるそうです。本学の学生は、「やる気」さえあれば相当のレベルにまで達する力があるので、積極的に授業にかかわってきてほしいそうです。なお、佐藤先生の趣味はエレキギター/エリック・クラプトンのファンで、今でも毎月、高校時代の友人とバンドを組んで演奏を楽しんでいるそうです。



関谷みのぶ 講師
短期大学部 保育科
社会福祉担当

関谷みのぶ先生は、愛媛県出身で日本女子大学卒業です。社会福祉関係の科目の担当ですが、この科目は「幸せ」とは何か、「幸せ」を追求できる社会を築くにはどうしたらよいかを考える科目だそうです。関谷先生自身の「幸せ」(?)は、劇、映画、美術品、スポーツなどを観る、触れること。特に学生時代は観劇のために、「チケット貧乏」をしたそうです。学生には、何か好きなことを見つけて自己を磨いて行ってほしいということです。



市川玲子 助手
短期大学部 生活文化学科

市川玲子先生は、愛知県出身で市邨学園短期大学卒業です。ということは、わが同窓生ということ。ですから、学生にとっては頼りがいのあるお姉様ということになります。短大卒業後、病院勤務をしていました。本学での担当は臨床栄養論実習、栄養指導論実習などの助手です。これは、将来、病院などの施設で栄養士として活躍するのに必要な知識を習得する科目です。市川先生は、落ち込むことがあってもへこたれない性格だそうです。「終わりよければ全てよし」を信条に日々努力しているとのこと。趣味では、現在、英会話を習っているそうです。

以上、四人の先生方について紹介しましたが、本学の教員は、それぞれに興味深い個性を持ち、さまざまな分野で活躍しています。「名経大通信」ではその一端にふれて紹介していきたいと思えます。

英語の課外授業始まる

この四月、本学に「英語教育センター」が生まれ、さっそく二〇〇三年度の課外授業（前期講座）を次の通り開講していきます。英語で不自由な思いをすることのないよう、力をつけるためです。いずれも大学及び短期大学の学生を対象にし、受講は無料。

開講期間

五月十二日～七月四日

（全八講）

コースと担当講師

1、英検スコアアップ講座

人数制限なし

大野隆（月・3限）

近藤利恵（火・1限）

安藤潔（木・2限）

進藤鈴子（木・3限）

2、海外旅行のための英会話

各クラス二十名まで

小川敏満（月・1限）

高橋典子（水・1限）

バックマン・トム（水・2限）

3、留学生のための入門英語

人数制限なし

前田アンドレア（火・2限）

宮川昇（金・3限）

学内合同企業展と就職傾向



名古屋経済大学主催の合同企業展は、大学三年次生、短期大学一年次生を対象に、毎年二月下旬に開催されています。学生にとっては業界研究・企業研究の格好の場となり、採用担当者と接触することができ、しばしば採用に直結する大きなチャンスともなります。

就職部は、毎年、できるだけ多くの地域の有力企業に参加を呼び掛けてきました。その結果平成二十二年に四十三社、平成二十三年に五十二社、平成二十四年に六十七社と参加企業は増加の一途を辿っています。

前年の合同企業展の場合、参加企業の七割が小売・卸売業。また本学学生の就職先は四割までが小売・卸売業でした。



がんばる学生を奨学金制度で応援します！

名古屋経済大学経済学部・経営学部・法学部では今年入学した一年生から新しい奨学金制度を導入しました。学力・期試験での成績優秀者に対して、一年間の授業料免除や入学金免除などの優遇措置を行い、がんばる学生を応援するのが、この制度の目的です。

情報処理室アシスタント募集

本学の情報センターでは、情報処理教育の補助役となる「学生インターニング・アシスタント」を採用しています。

定数は前期が十人、十五人、後期が八人前後。応募対象者は学内の大学院生、大学生に限りません。今年度の場合にはほぼ充当しましたが、木曜日勤務が一人不足しています。

雇用期間は半年ないし一年。インターネットや電子メールなどの指導や設定ができることが採用条件です。

情報センター事務室で申込みを受け付け、面談の上、勤務時間などの条件を説明します。

人事異動

平成一十五年四月一日付（再任）	名古屋経済大学 学長 末岡照章
名古屋経済大学短期大学部 学長 鈴木正	
名古屋経済大学短期大学部 副学長 野田昇司	
名古屋経済大学短期大学部 経済学部長 堀田誠三	
名古屋経済大学短期大学部 商経科長 井上邦雄	
名古屋経済大学短期大学部 生活文化学科長 加藤大博	
名古屋経済大学短期大学部 保育科長 中西喬之助	
名古屋経済大学短期大学部 情報センター長 末岡 脩	
平成一十五年四月一日付（就任）	若原紀代子 法学研究科長
名古屋経済大学大学院 法学部長 石井文廣	
市野記念図書館 館長 秋田重正	
平成一十五年四月一日付（昇格）	久保田安彦 助教授
（新任）平成一十五年四月一日付	季 彩華 助教授
（退職）平成一十五年四月一日付	増田輝夫 教授
（退職）平成一十五年三月三十一日付	佐藤敬昭 教授
（退職）平成一十五年三月三十一日付	田中 収 教授
（退職）平成一十五年三月三十一日付	岸野三恵子 教授
（退職）平成一十五年三月三十一日付	倉持孝司 教授
（退職）平成一十五年三月三十一日付	澤野和博 助教授
短期大学部	石川昭義 教授
（昇格）平成一十五年四月一日付	植田克己 教授
（昇格）平成一十五年四月一日付	末岡 仁 教授
（新任）平成一十五年四月一日付	関谷みのぶ 講師
（新任）平成一十五年四月一日付	市川玲子 講師
（身分変更）平成一十五年四月一日付	吉田幸代 助手
（身分変更）平成一十五年三月三十一日付	加藤展博 助手
（退職）平成一十五年三月三十一日付	吉田信子 副手
幼稚園	松山始和 嘱託運転士
（身分変更）平成一十五年四月一日付	
事務局	村瀬康弘 部長
（昇格）平成一十五年四月一日付	淵田 修 部長
短期大学部教務部	佐藤豊和 部長
就職部	田中 滋 部長
（新任）平成一十五年四月一日付	三輪 至 部長
（新任）平成一十五年四月一日付	稲垣早苗 部長
（所屬変更）平成一十五年四月一日付	佐久間啓行 部長
入学広報部	白田はるみ 部長
大学教務部大学院担当	柴田芳子 部長
大学教務部	池田晃子 部長
総務部	神保好美 部長
学生部	松村幸四郎 部長
（退職）平成一十五年三月三十一日付	倉知賢一 部長
（退職）平成一十五年三月三十一日付	服部昭三 部長
学園本部	
（退職）平成一十五年三月三十一日付	
財務部	

ウェブデザイン 実務士称号認定

短期大学部商経科では、新たに平成十五年度から所定の単位を取得する事により、ウェブデザイン実務士の称号を付与できるようになりました。この称号は、二百七十校を超える全国の大学、短期大学が加盟している全国大学・短期大学実務教育協会が平成十五年度から新設したもので、インターネットの急速な普及に伴い、ウェブページの制作・編集や、サイトの運営・管理に携わる業務が、本格的な職種にまで成長してきたことが、その背景にあります。ウェブデザイン実務士の教育目標は、インターネット利用技術に関する知識と技能、ウェブページの意匠計画に関する基礎的、専門的知識、ウェブページの運営管理に関する必要な技能、を身につけることにあります。ウェブデザイン実務士の称号を取得するには、「ウェブデザイン」「ウェブデザイン」「ウェブデザイン演習」の三科目六単位、「ウェブプログラミング演習」「マルチメディア演習」「デザイン論」の中から二科目四単位以上、情報処理関連科目十単位以上、の合計二十単位以上を修得することが必要です。

併設校より大学に来訪

12テーマで 講義を体験

三月十三日に、併設校である名古屋経済大学市邨高等学校の二年生（現三年生）約三百人が本学を訪れました。

まず午前中には本学の学部・学科の内容などについて説明し、その後、各自の希望テーマにより大学の学部、短大部の学科に分かれて計十二のテーマで講義を体験してもらいました。

昼の休憩時間には、コミュニケーション・プラザで昼食をとり、学内を自由に見学してもらいました。午後は、株式会社ベネッセコーポレーションによる進学ガイダンスを

経営学部開設 記念論集刊行

平成十四年四月に、経済学部経営学科から独立した経営学部の開設を記念して、この三月「名古屋経済大学経営学部開設記念論集」が刊行されました。

本書は社会科学編、自然科学

実施しました。

また、名古屋経済大学高蔵高等学校からも五月六日に普通科一年約百八十人が、同十二日に商業科一年約百二十人が本学を見学訪問しました。



佐々木史朗名誉教授死去

二〇〇一年三月に本学退職後、横浜市に住んでおられましたが、四月二十二日、心不全で死去されました。七十六歳でした。

福岡高等裁判所長官を退官後の九一年十月、法学部教授に就任。裁判官四十年の経験に基づき、刑事訴訟法、刑法を教えられました。

ご冥福をお祈りします。

短期大学部学生自治会執行委員

（平成十五年度）

委員長 小島舞
副委員長 桐戸悠希、内藤久子
書記 東加那子、鈴木真理
会計 志村紗希、遠藤理恵

きの話をもとに大野先生からも論文を寄せていただきました。

末岡熙章学長の巻頭文には「大学教育の個性化が強く求められている状況の中で、本論集が新たなアプローチを試みるスタート地点になると信じます」と書かれています。

学生たち、学外のみなさんは本学の図書館で見てください。

「世界女性学基礎文献集成」を編纂して 水田珠枝（経済学部教授）

右の全巻を本学の図書館に所蔵しています。



「昭和初期編全十五巻」



「明治大正編全十五巻」

近代日本の女性論は、近代思想一般がそつであるように、欧米の思想を導入することによって成立しました。では欧米の女性論のどの部分を受容し、それらをどう理解し、日本の土壌に植え付け、日本の女性論として育てていったのでしょうか。

日本では、一九七〇年代以来の世界的女性解放運動の高揚を受けて、女性論の研究に拍車がかかり、入手しにくかった文献が復刻され、優れた研究が発表されるようになりました。しかし、欧米女性論の導入に視点を置いた研究は手薄であったといえるでしょう。

長年、欧米のフェミニズムを研究課題としてきた私は、日本の女性論を論じるにはそうした視点が不可欠だと考え、またそうした研究は、欧米フェミニズムの第三社会への影響という、現代フェミニズムの争点に一つの回答を与えるだろうと思いました。

そこで、出版社から明治以来の翻訳書復刻の企画が提案されたときに、引き受けることにしました。幸い、国立国会図書館編『婦人問題文献目録』がありましたので、それを手がかりにすることができました。しかし、着手してみると、かなりの難事業だということが分かりました。

第一の問題は、沢山の翻訳書の

中から女性学基礎文献といえる本を選び出す作業です。どの本を選び、それをどう並べるかは、選書をする者の歴史観とフェミニズム観を示すことでもあります。この叢書では、すでに評価の定まった訳書だけでなく、見落とされてきた訳書、反フェミニズムの訳書も収録し、大著については部分を抜粋しました。

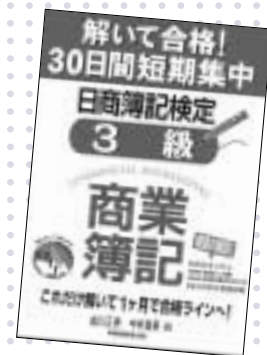
第二の問題は、翻訳された原書と原著者の経歴・生没年を確認することです。あちこちの図書館に出かけ、翻訳書と原書を照らし合わせてみたり、英、米、独、仏、露と各国の人名辞典をあさったり、これには時間と労力が必要でした。仕事が一とまず終わった後、出版社から、読者の要望でこれに続く第二次大戦後の翻訳書の叢書も、という話が持ち込まれました。現在、それについての選書をしたところですが、ただし、これらの仕事は資料の調査・整理なのであって、目的はこれらを使って研究することなのです。

時には「日暮れて道遠し」という旅人の気分にも陥ることもありましたが、なぜエベレストに登るのかと聞かれた登山家の「なぜならそれがそこに在るからだ」という言葉を思い起こすようにしています。

中村壽男（経済学部講師）共著

「解いて合格3級 商業簿記」

「早稲田教育出版／一四〇〇円＋税」



夏山や一足ついに海見ゆる

小林一茶

「享和句帖」所収

一歩一歩踏みしめて山を登っていくと、しだいに光華を放つ海面が視野に広がる。素晴らしい景観が容易に想像できるでしょう。

ところで、複式簿記は体系的に構築されたシステムといえます。それゆえ右一茶の句のように、一歩一歩継続して学習することにより、光華を放つ海面（複式簿記のシステム）を眺望することが可能となります。本書は、複式簿記の初学者の一助となりうるよう意図した複式簿記の入門演習書です。本書が複式簿記の深奥を究めるきっかけとなってくれること切望しております。

入学式



大学と短期大学部合同の
平成十五年度入学式が四月一日
計八百六十五人の新入生を迎えて
市邨記念体育館で行われました。
末岡熙章学長は「ものごとを
決める力、ものごとを選ぶ力を
養い、そして広い視野を持って
ほしい」と告辞しました。
入学生を代表して梅田孝仁君
(経済学部)は「誇りに思い、
学生の自分を全うするよう努力
します」と宣誓しました。
式のあと、沖縄出身学生を中
心にした「津梁エイサー部」が
太鼓を打って踊り、また高蔵中
学校・高等学校の吹奏楽部が祝
賀演奏をしてくれました。
二十五期の大学入学生の内訳
は 経済学部百七十九人、経営
学部百六十六人、法学部二百十

五人、編入生四人。三十九期の短
期大学部入学生は商経科、生活文
化学科、保育科、現代コミュニケーション
学科の計三百一人です。

大学院の第四回入学式は同日
午後、本館講堂で行われ、法学研
究科九十人(うち博士後期三人)、
会計学研究科二十六人の計百十六
人が入学しました。社会人は五十
八人です。

若原紀代子法学研究科長、山
本繁会計学研究科長が式辞を、
末岡熙章理事長が祝辞を述べま
した。

短大から大学への編入学

本学短期大学の二年次学生を対
象にした名古屋経済大学への特別
編入学試験を次の通り実施しま
す。詳細は入学広報部に尋ねてく
ださい。

- 募集学科** 経済学部、経営学部、
法学部の各学科
- 願書受付** 六月二十日～七月一日
- 試験日** 七月六日
- 編入年次** 三年次
- 特典** 入学金は免除

編集委員会から

二〇〇一年七月創刊の「名経大通信」
は今回で第六号となりましたが、四月か
らの編集委員会メンバーは次の通りです。
委員長 末岡脩(事務局長)
副委員長 岡本秀昭(経営)
委員 石川昭義(保育)、木村隆夫(経済)、
近藤久雄(法)、千田百合子(生活文化)、
高木史人(経営)、辻田芳幸(法)、加藤
正弘(図書館部長)、丸山哲夫(学生部長)、
中生加康夫(広報編集室)

Event

「内部告発と消費者問題」6/25公開講演会

名古屋経済大学「消費
者問題研究所」主催の第
二十三回公開講演会は六
月二十五日(午後一時三
十分～午後四時)、名古
屋市中区の名古屋カーテ
ンパレスで開かれます。
今回のテーマは「内部
告発と消費者問題」。コ
ーディネーターには同研
究所長の辻本興慰教授、
またパネラーとして次の
三氏が発言します。
日本消費生活アドバイザー・
コンサルタント協
会消費生活研究所長 宮
本一子 名古屋経済大学
助教授 萩原俊彦 同
木全敬止
聴講無料。会場は地
下鉄栄駅1番出口から
五分。